

新城吹奏楽団 第97回 定期演奏会

～山本家寛先生を偲んで～



ヴァイオリン
山本 容子

指揮 原田美香恵

客演コンサートミストレス 織田真里江

〈曲目〉

組曲「山里」

山本家寛

1. 山里の朝
2. さくらの春
3. 祭
4. 紅葉・月
5. 雪と木枯し

アヴェ マリア

G. カッチーニ

P. マスカーニ

威風堂々 第1番

E. エルガー

交響詩「フィンランディア」

J. シベリウス

他

令和5年

12月10日(日)

午後2時 開演

新城文化会館 大ホール

入場料 1,000円 (全自由席)

(JR飯田線「新城」駅より 徒歩10分)

【前売り】
小中高生 500円
一般 800円

主 催 新城吹奏楽団

後 援 新城市・愛知県教育委員会・新城市教育委員会

新城市文化協会・奥三河音楽連盟・新城吹奏楽団後援会

※前売り入場券は「新城文化会館」「ピアゴ新城店」「オリエント楽器店」にて取り扱っています。

団員募集中

一緒に演奏しませんか？ 毎週土曜日午後5～8時に練習しています。

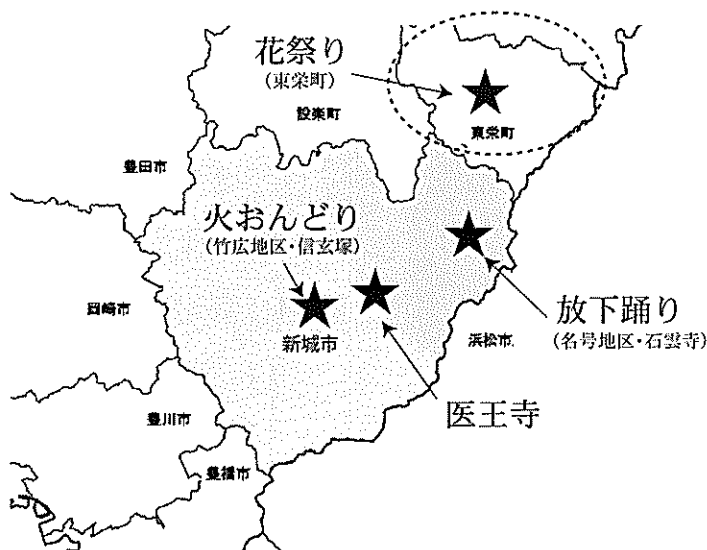
中学生から入団できます(いつからでもOK) お問い合わせ：河合秀明 TEL.090-6362-2944

新城吹奏楽団

第97回 定期演奏会

～山本家寛先生を偲んで～

新城吹奏楽団創設以来、50年にわたって地域の音楽文化の発展に尽力してこられた山本家寛先生が、奥三河の民謡や伝統芸能をとり入れて作曲した《組曲「山里」》実際に足を運んで録音・採取した現地の音をモチーフにつくられた郷土愛あふれるオリジナル作品を、先生への深い感謝の気持ちを込めて演奏します。



組曲「山里」 作曲：山本家寛

この曲は、新城吹奏楽団創立30周年記念演奏会「第60回定期演奏会」のために一年前から構想に取り掛かり平成16年（2004年）3月18日に全曲完成しました。

60年前戦争で新城市川田に小学生のときに二年間疎開し、昭和38年には新城高校の音楽の教員となり、昭和47年新城東高校創設に伴い新城東高校に転勤し29年間勤め、その間にいろいろな民謡を収集しました。

名所が多くある奥三河は、日本の民謡の宝庫と言われています。ほかの地域にない夏祭り、冬祭りの素材の一部分を使わせていただき5曲の組曲にまとめてみました。

また医王寺前住職 横山良哲氏には作曲のためにわざわざ声明をお唱えいただき1・2・3・5曲にその一部を素材として使わせていただきました。

3曲目には鳳来町名所の「放下踊り」、新城市竹広の「火おんどり」、5曲目には東栄町の「花祭り」の一部分が素材として使われています。

（新城吹奏楽団 第60回定期演奏会プログラムより 抜粋）